

33. その他の小児固形腫瘍

×

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

×

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1	小児外科	2	1	状況 ○	×	×	×	低侵襲治療を行っています	ア	小児外科 http://www.yao.tokushukai.or.jp/department/shounigeka.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績 なし	なし	なし	なし		イ	http://			
2				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
3				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
4				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
5				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫
------------------------------------	-----------------------